

■原爆の日に思う■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 119 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

119 目次

1. ブログから：原爆の日に思う
2. 今週のお知らせ：3 件
3. まつむら塾
4. 今後の予定：今週・来週以降
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/category/p9/>

.....

1. ブログから：原爆の日に思う

先日久しぶりに会った H さんから、ネット通販の新しい仕組みに入らないかというお誘いを受けた。現在の取り組みと、その効用について。その体験をネット通販で取り扱うことに至った経緯と、その仕組みの魅力について。そして、その仕組みの販売代理店になれば、さらにメリットがあると。つまり、これはマルチ商法の一つということ、H さんは熱心に説明してくれる。そして、僕の他にも友達に早く知らせてあげたいと目を輝かせる。でも僕はきっぱりこれを断った。なぜかと理由を問われたので、「それはマルチ商法だからですよ」と答えると、H さんはそんなことはよくわかっているという。だが、「この仕組みで損をする人は誰もいないと思うんですが、なぜ松村さんはダメだというんですか？」と、真顔で尋ねられた。

そこでまず、僕はマルチビジネスを否定しているのではなく、僕自身は「それ」をやらない主義だと答えた。「それ」とは、「一部の人しか儲からないビジネス」のこと。僕は、世界中の人が生きていくためのビジネスに興味があるので、一部の成功者になる気はないと説明した。すると H さんは「確かにこれは、限定 1000 人のお誘いなんです、一部の人しか儲からないのは仕方ないんじゃないですか？」というので、「だから否定はしませんが、僕は興味がないということです。」と説明した。確かに「全員が儲かるビジネス」はあり得ないが、全員の幸福を目指すのが社会だと僕は思う。そのためにお金は必ず必要だが、それだけでは絶対に足りない。

現代社会では、巨大なビジネスが少人数で多額の利益を上げていて、その分大多数の人が損をしているのかと言

えば、決してそうではない。私たちは従来と比較にならない性能の商品やサービスを、低価格若しくは無料で享受できるようになった。その原動力となっているのは、一部の人々の膨大な利益であることは間違いない。利益の源泉は、投資や投機だけでなく、発明や著作、ブランドやカリスマ性かも知れない。さらにはマルチ商法や金融システム、遺伝子組み換えや戦争ビジネス、果ては政治権益や人身売買など留まるところを知らない。これらの営みはすでに国家の枠組みをはるかに超え、世界中を巻き込んで動いている。今や国家は、社会の全体像というよりは、それぞれが互いの権益を主張し合うローカル組織となりつつある。アメリカファースト、都民ファーストというスローガンは、すでに世界が一体化してしまったことを示す言葉に聞こえる。

しかし、国家が地域性を主張することには、僕は強い違和感を感じる。僕たちが生きる「地域社会」とは、そんなに大きいはずはない。国が大きくなるのは、あくまで武装して戦乱を生き残るためであり、平和な世界において、市民はこんなに大きな国家を必要としていない。顔も見えない遠くの人々を地域の同胞と認識するのは難しい。僕の暮らす世田谷区でさえ、90万人のコミュニティなど存在しないのに、果たして「日本国」という1億2千万人の集合体に何の意味があるのだろうか。沖縄の米軍基地や福島原発など、まるで共有できていないこの国に、中国や北朝鮮など他国と対立する以外に、何の意味があるのだろうか。

原爆の日になると、いつも思う。なぜ日本は原爆の廃止をもっと声高に言えないのだろうか。「唯一の被爆国として」という言い回しを平気で使うくせに、核拡散防止条約に参加せず、アメリカの核に守られているなどという詭弁を使う。日本がアメリカの核戦略を支持していることこそが、各国の核武装を正当化してしまっていると言っても過言ではない。なにしろ、唯一の被爆国ですら賛成している戦略なのだから。このように「国」は常に軍事的に都合よく使われる概念だ。被爆の無念を共有すらしていないのに、「被爆国」などという言葉には何の意味もない。被害者と加害者を都合に合わせて使い分ける、政治のロジックに使われるだけのこと。戦後72年もこんな状態が続いている。

もしも「町内の人だけが儲かる仕組みのマルチ商法」だったら、僕は賛成するだろう。Facebookの日本法人が拠点を置く地方の小都市が、夢のような楽しいまちになったらどんなにいいだろうと、僕は妄想する。多様な地域社会を包含する国家がビジネスを武器に争い合い、根無し草となった企業はその利益をまちづくりに使わずに貯めこんでいるなんて、なんて馬鹿げた話なのかと僕は思う。身近な問題でなければ、誰も真剣になれるはずがない。地域独自のビジネスを中心に身近に感じることができる規模の社会を作り、それを支える行政が世界を繋ぐ役を担えばいい。戦争の時代を終えるため、そろそろ次のビジョンを描く時が来ていると僕は思う。

<http://nanoni.co.jp/20170806-2/>

.....

2. 今週のお知らせ：3件

a. 笑恵館の夏季休業

笑恵館は8月11日から17日まで夏季休業となります。

現在のところ、旅行などの予定はなく、僕は自宅中心に作業してますので、気軽にご連絡ください。

b. まつむら塾オンラインサロン終了

起業セミナーの内容についてオンラインで議論できる

「まつむら塾オンラインサロン」を終了いたしました。

今後は、希望者と「個別メールのやり取り」などで対応しますので、遠隔地でまつむら塾に興味のある方は、引き続き気軽にお問合せ下さい。

c. ニッチ大学⑤

さてさて、今月もニッチ大学の時間がやってまいりました。

毎月第 2 土曜日、恒例の世田谷砦のさくまさんちで開催されるニッチ大学。日本大学商学部の学生が運営する「みんなが生徒、みんなが先生」の大学です。今回は第5回、8月12日土曜日、10時より開講です。老若男女問わずどなたでも気軽に受講可能です！参加費はたったの500円！受講お待ちしております！

次回のニッチ大学の詳細

- ・日時…8月12日 10:00～15:00
- ・場所…佐久間さんち：東京都世田谷区砦 5-23-7
- ・料金…500円
- ・連絡先… niche.university.2017@gmail.com 瀬田雄登

ご質問などがございましたら、上記のメールアドレスにご連絡ください。
よろしくお願い致します。

.....

3. まつむら塾

■開催予定 講義+演習

- ・日程 8/10,24 (第2,4木金曜日) 19-21時 笑恵館
- ・その他会場募集

まつむら塾を開催させてくださる会場を募集しています。会場提供者は、受講料免除といたします。

■自習室 <http://nanoni.co.jp/juku/>

まつむら塾の講義内容を、自由に閲覧できるサイトです。

■個別メール・まつむら塾

まつむら塾の講義内容について、気軽に質問を受け付けます。
初回無料、月額3,000円～承ります。

.....

4. 今後の予定：今週・来週以降

凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。

◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。

●同行可能：僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：あなたも参加可能なイベント。

.....

- (月) 8/07 ◎なのに作業日 青葉台で面談可
(火) 8/08 ○作業日 午後から笑恵館で面談可
15-17時 ★日本土地資源協会 経営会議
17-19時 ★笑恵館クラブ理事会
(水) 8/09 ◎なのに作業日 青葉台で面談可
(木) 8/10 ○作業日 終日笑恵館で面談可
18-21時 ★まつむら塾(笑恵館)
(金) 8/11 ○なのに作業日 青葉台で面談可
19-21時 ★カプラー起業交流会(三茶)
(土) 8/12 ◎なのに作業日 青葉台で面談可
10-15時 ★ニッチ大学⑤(さくまさんち)
<https://www.facebook.com/NicheUniversity/>
(日) 8/13 ○休業日

■その後のイベント

- 8/22 17-19時 ★笑恵館クラブ運営会議
8/24 18-21時 ★まつむら塾(笑恵館)
8/27 10-15時 ★名栗の森オーナーシップクラブ7月例会
9/01 19-21時 ★第20回 解決しゃべり会
9/04 19-21時 ★カプラー起業交流会(三茶)
9/09 10-15時 ★ニッチ大学⑤(さくまさんち)
9/12 15-17時 ★日本土地資源協会 経営会議
9/12 17-19時 ★笑恵館クラブ理事会
9/14 18-21時 ★まつむら塾(笑恵館)
9/19 16-18時 ★笑恵館を学ぼう
9/19 18-20時 ★笑恵館・持ち寄り食事会

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

松村の予定はこちらで公開しています。<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp

自宅 株式会社 なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe?u=800df08672d8b31689226516d&id=df33ae0ce9>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>